



あした 明日のことをいうと 天井の鼠が笑う Prediction about the future is difficult

### 新入学生の歓迎会

2013年7月31日、サラット サミティーは NKK の活動を聞いて、いろんな夢をもった新入メンバーでいっぱいだった。ルマ先生と会長のジャヤンタさんが NKK の目的と活動について話された。NKK のメンバーがニガム先生と一緒に日本語の歌を2曲歌われた。新入メンバーの何人かも歌ったり、自分で書いた詩を暗唱したり、ギターを弾いたりして私達を楽しませてくれた。スナックを一緒に食べて会が終わった。

アローク バス



### 9月・10月のプログラム

- ◆ 日本語クイズ コンテスト：2013年9月14日 RKM のシヴァナンダ ホールで 午後2時
- ◆ ビジョヤ グリーティング：2013年10月26日 サラット サミティーで 6時半

### 友人のモハン ゴーシュさんの思い出

私は 80 年代初頭ごろ約 20 年ぶりに RKM の日本語のクラスに再入学した時モハンさんに会いました。その頃コルカタの日本企業に勤めるというのはまれな時代でモハンさんは職務を勤め上げコルカタの三井物産を定年退職されました。



モハンさん

は日本語の学生だった時に日本語会話協会を設立するのに努力されました。彼は文化的な活動を促進するのに以前とその時の日本語の学生を集め重要な役割を果たしました。コルカタで印日学生会議を始めて開催した時、又日本である会議の参加者の選択の時、積極的に役割を果たしました。マネージメントに関して他人と決して妥協されなかったが、優しくいつも正義のために争いました。

2013年7月25日に彼は家族の方々、友人と NKK のメンバーを残して旅立たれました。彼の魂が安らかに眠らんことをお祈り申し上げます。

ドクター スダモエ ビスワス (NKKのメンバーや友人の代表として)



## アリトラ チョウドゥリさんのインタビュー

アリトラ チョウドゥリさんは最近 RKM の日本語の三年間のコースを終了した。彼は二回も訪日した。一回目は第15期印日学生会議に出席するため、二回目は「絆」プロジェクトだった。彼はアメリカのニューヨーク（トロイ）に行きその Rensselaer Polytechnic Institute で8月から始まるコンピューターサイエンスの博士課程コースに入学する。この大學から5年間の奨学金を得た。アメリカへ出発する前にニガム先生のお宅で彼にインタビューした。



Q: ニューヨークへ出発されますね。  
A: はい。コンピューターサイエンスを学ぶのが目的です。

Q: コルカタでの学習科目は何でしたか。  
A: ジャダプール大學の電子通信コースを卒業しました。その前はパークサーカスにあるドンボスコ学校で勉強しました。

Q: なぜ日本語を勉強しましたか  
A: 母が日本語の学生だったということをご存知でしょうか。母は1985年国際交流基金の試験で一番成績が良かったので日本旅行に招かれました。日本の母の友人が母に手紙を書いていました。その結果私は子供のころから日本の雰囲気慣れていて母が持っていた日本語の本を見ていました。そして徐々に日本語の興味が深まりました。

Q: はい。お母さんのバブリさんは久しぶりに NKK のプログラムに参加されましたね。  
A: はい、母は日本語の勉強をほぼあきらめていましたが、私が日本語を習い始めてから又興味を生かして日本語のドラマのナレーターとして参加しました。

Q: 2011年始めて印日学生会議に参加して訪日した時の経験はいかがでしたか。  
A: 私はその会議の学術部のチーフでした。その旅行はとても良かったです。日本人の時間厳守、彼らの整理能力、ちゃんと計画したプレゼンテーションに心がひかれました。分科会のトピック以外日本側の学生達は皆、心から世話をしてくれました。その会議の時初めてお刺身を楽しみました。新宿エリアがとても気に入りました。

した。こんなに賑やかで立派な所、特に店やビル等です。

Q: 最近又訪日しましたね。  
A: はい。絆プロジェクトで東京で3日間、南会津で7日間過ごしました。

Q: それで別の経験をしましたね。  
A: 今回初めて雪を見て、このユニークな景色は私にとって唯一の経験でした。

Q: それで将来また訪日したいですか。  
A: はい、今度は日本で電気とコンピューターサイエンス エンジニアリングを教えたいです。

Q: 趣味は。  
A: テニス、読書と映画を見ることと日本語の勉強です。

Q: オリトラさんのテニスについて沢山聞きました。  
A: 私は14年間もテニスをして全国大会に何度も出場しました。キャプテンとしてジャダプール大學とドンボスコ学校を代表しました。シングルスで準優勝しダブルスで4回も優勝しました。

Q: 本も読みますね。  
A: 私はフィクション、特にロビン クックは好きな作家です。サラット チャンドラも好きです。これらの他は自叙伝を沢山読んでそこからインスピレーションを得ます。

Q: コルカタでの日本語のインフラについて。  
A: 実は先生方は一生懸命に教えて下さいますがインフラと学生の適当なモチベーションが足りないと思います。会話の授業も沢山必要だと思います。漢字は難しいが、学生がクラス内または自分で日本語を話すことを強要された場合、それは大きな助けとなります。キャリア志向の日本語学習をするためには、競争力を鍛えなければなりません。

アローク バス



日本語  
クイズコンテスト  
に参加して下さい  
賞品がいっぱいあります!

## 印日学生会議 2013 年

17 回目の印日学生学生会は 2013 年 8 月 8 日に日本人の学生の Kolkata 到着で始まった。次の日開会式があり、両国のエネルギーと熱意を示す一連のパフォーマンスが沢山あった。この会議で我々は彼らの文化、信念、価値観が分かるようになった。一対一での対話は日本での彼らの実際の生活を現わしてくれた。



尊敬なるゲストと日本人の学生達

日本の学生として彼らはこちらの教育制度に興味があり、そのために彼らを小学校へ連れて行きその子供達と対話する機会を作った。又、彼らは社会福祉事業に興味があったのでインドでそのような仕事に関する組織へ案内した。分科会で話し合ったことで日本での生活のニュアンスが分かり、その社会はどのように発展していったかとても勉強になった。



インド人の学生達?

我々は在 Kolkata 日本総領事、そして他の日に NKK の古いメンバーに招待されて、美味しいご馳走とライブ バンドを楽しんだ。日本人の学生達を Kolkata 見物に連れて行けたのはインド人の学生達にとって特権だった。歴史的な所を見せたり、買い物や昼食にも一緒に行った。

さよならパーティーの日を最大に楽しんだ；踊り、音楽と美味しい夕食があった。8 月 19 日に空港へ見送りに行き、彼らはインドの他の所で会議を続けるために搭乗した。

アヤン ミトラ・ソハム パル  
印日学生会議の委員長・副委員長

## 書道

書道は地球の各地の古代文明で何世紀にもわたって栄えてきた。特に南東アジアの国々やその国の中でも、文化が混ざってユニークなスクリプトと書き込みスタイルが展開した。キャンバスに描かれた完璧さを達成するのに極端な献身と規律が必要だ。特に中国や日本の書道の場合は筆順どころかその漢字自体を習得するために何年もかかるそうだ。日本の書道はユニークな音節を使い、日本独特な書き方を展開した。



長浜 浩子先生

この真剣な芸術を垣間見ることが出来たのは 8 月 14 日サラットサミティーで在 Kolkata 日本総領事館と NKK によって開催されたワークショップのおかげだ。芸術家の長浜浩子先生は東京家政大学の女子高等学校で書道の教師をされていて、この分野での経験が長くてこの芸術を完璧にまた簡単に見せて下さった。観客に書道の様々な形と、それはどのように呼吸し、体、さらに自分の気分を制御するかが筆さばきに影響すると話して下さいました。同じ漢字でも別な条件の下で解釈が変わる場合もあるそうだ。

このワークショップではいろんな学校から出席した学生や先生も書道を自分の手で試してみることができた。他の人よりきれいに書けた人もいたが皆の為に魅力的な経験だった。

シャルミラ グハ

日本語クロスワード  
(9月 - 10月)

1.	2.	3.		4.	5.	6.
7.				8.		
		9.	10.			
	11.			12.		13.
14.			15.			16.
17.		18.		19.		
20.				21.		22.
	23.					

ACROSS

- 1) Timber
- 4) Strange (N)
- 7) Citizen
- 8) Good looking man
- 9) Substitute/proxy
- 11) Politics
- 13) Height
- 15) Encounter
- 17) Hold/embrace
- 19) Sea shell
- 20) 5th day of the month
- 21) Shrubbery
- 23) Handover

DOWN

- 1) Japanese style formal room
- 2) Meaning
- 3) Problem
- 4) Tag
- 5) Route/course
- 6) Engineer
- 8) Bottom
- 10) Bully
- 11) Cost of living
- 12) Repeat
- 13) Ash
- 14) World
- 16) Tie/quits (sports)
- 18) Painter
- 21) Song
- 22) Ear

モハシユウエータ バス ムカルジー

(7月-8月)

日本語のクロスワードの答え

1. せ	2. い	3. し		4. み	5. は	6. ら	し
7. い	で	ん	8. し		9. い	く	
		ん	10. く	11. だ	る		12. つ
13. く		14. さ	む	い		15. み	る
16. み	17. な	と		18. ず	19. か	ん	
	20. か	ご	21. う		22. い	か	23. る
24. ふ	ゆ		25. た	26. い	か		い
27. く	び	わ		28. し	ん	ど	

綴り換え 27

下記のボックスに言葉を元の状態に戻し、丸字をつないで彼女が考えている言葉を見つけましょう。



1. きいえた

○			
---	--	--	--

2. こんぼんぶ

	○			
--	---	--	--	--

3. そっくち

		○	
--	--	---	--

4. かけうち

○		○	
---	--	---	--

5. いうしよた

	○			
--	---	--	--	--

シヨントウ デブナート

綴り換えの答えー 26

- 1. きそてきな
- 2. くとうてん
- 3. にくしん
- 4. かくにん
- 5. ぱりき
- 6. かみくず

き	ん	に	く	ば	か
---	---	---	---	---	---

編集者：トヌスリ チャタルジー・アローク バス 翻訳者：トヌスリ チャタルジー

桜... 日本語会話協会の隔月のニュース レタ-